

2013.2.8 金曜日 第 1572 回例会  
広島市立広島特別支援学校訪問例会  
プロジェクト名  
「体育道具の寄贈及び生徒との交流」



生徒にスナッグゴルフ道具の説明をする教頭先生

中国新聞 2月9日 朝刊



中国新聞に  
掲載された記事

## プロジェクトの概要

12時半から広島市立広島特別支援学校を訪問して、スナッグゴルフ一式的贈呈式と生徒さんとの交流会を行いました。

当学校は、中区大手町の狭隘な敷地にありましたが、校舎の施設・設備の老朽化により、昨年9月宇品港の近く、周辺を海に面して南側には、似島が目の前にせまる、静かで環境の良い埋立地に新築移転しました。

敷地が広々として、施設も素晴らしく生徒の学習環境が整い、気持ち良く過ごせるものでありました。

具体的には、どこも照明が明るく廊下も広く、要所角地には生徒の休憩場所が設置され、各部屋、体育館や屋内プールにも空調設備が備えられて、重度障害の人にも充分対応できる優しい施設利用となっていました。

この学校施設は、全国の教育関係者が視察に訪れて、日本一の施設だと驚嘆されていると聞きました。

今年は、昨年の「清掃用具物品運搬用カート」に続き、生徒さんの自立と社会参加に向け、体力増進だけでなく、余暇活動にも役立つよう中学部生徒さんを対象としたスナッグゴルフ一式を贈呈しました。

贈呈式は、体育館で行われ、広島市教育委員会幹部2名、特別支援学校のPTA会長及び、副会長3名、校長先生及び教職員、中学部1年から3年生の生徒を含めて124名と、我がクラブ会員40名が出席のもと、会長の挨拶、教育委員会課長からの謝辞、会長から校長先生へ目録贈呈などが厳粛に行われました。

## 参加者

広島市南区出島 4-1-4  
広島市立広島特別支援学校

## 訪問先

広島中央ロータリークラブ 40名  
広島市教育委員会 2名  
広島特別支援学校保護代表者 4名  
// 中等部生徒 60名  
// 高等部生徒 20名

## プロジェクトの受益者

特別支援学校中等部の生徒を対象したプロジェクトで、障がいや有する生徒にとって、体力作りは卒業後の就職に於ける基礎的な力になると共に、就職の難しい生徒にとっても将来の生活における健康の保持増進につながる重要なものである。スナッグゴルフは、年齢・体力による差が表れにくく、屋内で楽しむことができる手軽なスポーツとして障がいや有する生徒の自立、社会参加が促されると期待しています。

## 当日のプログラム

1. ロータリアンと生徒で10チームを編成し、スナッグゴルフを一緒に体験した。
2. 高等部生徒の焼いたパンとコーヒーで接待を受け、生徒との名刺交換を行った。



校内を見学



校長先生から施設の特徴を聴く



協議の開始 チームAのスタート



コールに一喜一憂楽しそう



生徒の作品

スポーツを一緒に楽しんだ後は、生徒との交流会に参加した。待っていてくれたのは高等部の生徒。自分たちが手作りしたパンとコーヒーで寛いだ後、生徒と名刺交換をして学校生活の事や、将来の希望などを聞くことが出来た。



チームB 河野会長の一打め



ティータイム接待で名刺交換をする会員